(一社) 愛知県弓道連盟 会長 河西 稔

弓道場再開に伴う注意喚起について

【3密を避けましょう!】

< 弓道場の再開時における注意点(完全に収束するまで当面の間)>

- 1 自粛が解除となった道場では、**換気(熱中症対応を含め)に留意**し、普段よりも **的の間隔も広め**にとりましょう。(可能であれば2メートルを目安に間隔をとる) ※ガイシの場合は、最大5人×2射場に設定(的間2メートル)
- 2 道場内においてはマスクを必ず携帯し、装着しましょう。当面の間マスクをした ままでの行射も特例として認める。
- 3 朝、体温を計測して (37℃以上の時は練習を休む) 微熱でもある時には、自己判断で練習を自粛しましょう
- 4 入館時、手をアルコールなどで入念に消毒しましょう。
- 5 道場内において、**矢取り・矢拭きは各自**で行い、**他人の弓具には触らない**ように しましょう。
- 6 2メートル以内に**接近しての指導**(特に初心者を含め**相手に触っての指導)は当 面やめましょう。**
- 7 控えにおいても2メートルを目安に間隔を保ちましょう。
- 8 更衣室においては、特に**3密(密閉、密集、密接)を避ける**。人との距離を確保 しましょう。
- 9 私的な会話は慎むとともに、大きな声は出さないようにしましょう。
- 11 感染拡大防止のため、**各自の行動は各自で把握**(感染経路の確認のため)し、発症した場合は速やかに**施設管理者に報告**しましょう。
- 10 その他、施設管理者の指示に協力しましょう。
- ※ 道場の状況により、練習可能人数は実情に合わせて判断しましょう。

今後、第2次感染、3次感染などの情勢によって変更される場合があります。常に最新の情報を入手しましょう。